

舟入探究日誌 第18号 (1月18日)

こんにちは！探究委員会1年生のTです！

みなさんが生活している中で偶然が重なったということはありませんか??その時、信じられないっ！と思いませんでしたか??

この文を読んでみてください。「ある1枚のコインについて表と裏の出方に偏りがあるという噂がある。実際にこのコインを10回投げたところ、表が1回、裏が9回出た。」みなさんはこのコインをどう思いますか??「表と裏の出方に偏りがある」と判断してしまいそうですよね。

でも本当にそう判断して良いのでしょうか。

そんな時に使うのが仮説検定です！仮説検定では、自分が支持したいと思う主張①(対立仮説)と反する主張②(帰無仮説)を立て、その主張②のもとで実際に起こった出来事が起こる確率を調べます。その確率がかなり小さいとわかると、「そもそも主張②の仮定が正しくなかった→主張①は正しいと判断して良い！」このような形で出来事の証明をすることができます。

日常には些細なことでも仮説検定を使って証明できることがたくさんあります。みなさんも「本当かな…??」と疑問に思うことや証明したいことなどあれば、ぜひ仮説検定を使ってみてください！

それではまた次回の探究日誌で！た～んQ！！